

【資料4】

〈3/9 監視チームにおける議論のまとめ〉
2.HAW・TVF 以外の施設の安全対策について
○ 地震・津波以外の外部事象に対する対策
の検討状況

分離精製工場(MP)等の外部事象の検討状況

【概要】

○再処理施設の廃止措置計画変更認可申請(令和2年8月7日)においては、「高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の施設については, 津波, 地震, その他外部事象等に対してリスクに応じた安全対策を順次実施する。」としている。

○地震・津波に関する評価について, これまでの会合で対象施設毎に順次説明を続けており, また, 全対象施設に関する結果のまとめについては前回会合で示した。現在, 対策が必要となった施設毎に具体化検討を進めており, 対策の詳細については, これまでに評価の詳細を示していない施設の説明と併せて, 次回の会合で示す予定である。

○その他の外部事象については, 地震・津波と比較し施設への影響は小さいと想定されるが, 地震・津波と同様に有意に放射性物質を建家外に放出させないことを基本とした措置を講ずる方針で評価・対策の検討を進めている。

・竜巻

- ✓設計竜巻による風圧力及び気圧差の荷重並びに設計飛来物による衝撃荷重と建家の各階の保有水平耐力の比較による建家の健全性の確認
- ✓建家の外壁またはセル壁等の厚さとコンクリートの貫通限界厚さの比較等による設計飛来物による影響の確認
- ✓対策の検討(容器の移動, 補修・養生等)

・火山

- ✓各建家の屋根の許容堆積荷重及び対応する降下火砕物堆積厚さの確認
- ✓放射性物質の貯蔵・保管している場所の確認
- ✓対策の検討(優先度を考慮した除灰等)

・外部火災

- ✓森林火災, 近隣工場, 屋外貯蔵施設, 航空機落下に対し, 危険距離(コンクリート外壁の温度が 200°Cとなる距離)と離隔距離の比較による建家外壁の健全性の確認
- ✓対策の検討(屋外貯蔵施設の火災について, 貯蔵量の制限, 外壁への散水, 隔壁の設置等)

令和3年4月5日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構